

## 両大会の延期判断に伴う対応について

### 1 大会の開催準備

#### （1）開催準備にかかる方針・計画等の見直し

開催年の変更に伴い、年次別の取組事項および全体スケジュールを定めた「開催準備総合計画」や広報・県民運動、競技運営、式典、輸送・交通、宿泊・衛生、警備・消防など両大会の業務分野別の方針・計画等について、取組スケジュール等の改定を行う。

併せて、来年開催予定の三重県における検討状況などについて情報収集を行う。

#### （2）会期案の再検討

既決定済みの両大会の会期案（開会式から閉会式までの日程案）について、開催年の変更に伴い、競技団体や市町への照会（競技大会や大規模イベント等の有無・日程等の確認）の上、再検討を行う。

開催4年前（令和3年）の夏頃までに日本スポーツ協会に提出する。

#### （3）機運醸成

開催年の変更に伴い、ポスターやのぼりなどの広報物品を再作成する必要があるため、早期に対応し広報・啓発に活用していく。

このほか、各種イベントでの啓発活動やSNSでの発信などこれまで実施してきた広報・啓発活動に加え、ラッピングトレインの運行など、大会マスコットキャラクター・愛称・スローガンなどを活用しながら、より一層の両大会開催に向けた機運醸成を図る。

### 2 競技力向上対策

#### （1）滋賀県競技力向上基本計画の改定

県競技力向上対策本部において、充実期（H29～R2）の最終年となる今年度末を目途に、これまでの強化の進捗および近年の開催県の成績推移等を踏まえた同計画の改定を予定しており、延期の影響も踏まえたうえで、強化が円滑かつ効果的に進むよう改定作業を行う。

#### （2）選手に対する支援

開催年における総合優勝に向け、各競技団体が進める成年・少年種別の強化事業の進捗に影響が生じないよう競技力向上に向けた支援を継続するとともに、選手や保護者に対する経過等の説明を丁寧に行う。

特に、延期により大きな影響を受けるターゲットエイジの最上級生の選手に対しては、知事よりメッセージの発出を行うとともに、令和6年に開催される佐賀国スポまでの間、

本県少年種別の主力として、県内に留まり活躍していただけるよう、県として引き続き支援を行う。

### 3 国および日本スポーツ協会への要望

#### (1) 延期に伴う開催経費への影響

延期に伴うターゲットエイジ選手への対策や、開催準備や競技力向上対策の実施期間が1年延びることによる影響については令和3年度予算編成で検討していく予定。

#### (2) スポーツ庁および日本スポーツ協会から示されている支援

##### <スポーツ庁による支援(概要)>

- ①開催県(鹿児島県)の今年度の開催費用に適用する国庫補助(総額4.3億円)の執行残額について、延期の影響を受ける県(滋賀県、佐賀県)の開催準備事業に適用することを検討。本県への補助額はスポーツ庁において調整中。
- ②開催年度(本県の場合、令和7年度)に適用される国庫補助について、感染症対策に関する経費の増額を検討。

##### <日本スポーツ協会による支援(概要)>

- ・各競技施設への中央競技団体からの指摘事項等について、滋賀県および開催市町が国体開催基準要項を弾力的に運用できるよう、日本スポーツ協会が当該中央競技団体と協議・調整を実施する。

#### 【中央競技団体正規視察における主な指摘事項等】

競技名	中央競技団体正規視察における指摘事項等
サッカー	・少年男子・準々決勝以降の試合における人工芝使用不可
カヌー(スプリント)	・競技規則に定められた水深1.5mの確保
ライフル射撃(CP)	・標的回転速度(0.3秒)の確保
テニス	・照明設備の確保
バレーボール(ビーチバレー)	・施設基準(練習会場1面)以上の練習会場の2面確保
ソフトボール	・1種別2面のうち、1面は照明を設置(仮設可)
軟式野球	・両翼までの距離(91m以上)不足への対応 ・内外野の段差解消

### (3) 今後、国および日本スポーツ協会等に求めていく事項

延期に伴う影響を踏まえ、今後も引き続き、次のようなことなどを佐賀県とも連携しながら国および日本スポーツ協会に対して求めていくこととする。

- ・新型コロナウイルス感染症影響下における新たな大会開催のあり方を検討すること。
- ・感染症等に伴う両大会の延期にかかるルールを定める際は、本県に影響が及ばないよう検討すること。
- ・両大会延期の影響についての財政支援を拡充・継続すること。特に、延期の影響を受ける選手や競技団体に対し、令和6年開催の佐賀国スポへの予選免除による出場等の対応策を講じること。
- ・開催県および市町の負担軽減のため、国民体育大会施設基準および各競技団体の競技規則のより一層の弾力的な運用を中央競技団体へ指導すること。
- ・2024年のパリオリンピック・パラリンピック等に出場されるトップアスリートの滋賀国スポ・障スポへの出場など大会の盛り上げに向けた協力を行うこと。